

(8) 子ども未来局

事務事業名 青少年事業		予算額	70,340
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/4目 青少年費	予算書P. 109	要求 78,554
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成・非行防止を目的とした催し等を実施し、青少年活動の振興を図ります。また、非行のない社会環境を創るため、地域の関係団体などと連携し、意識啓発活動を実施します。 困難を抱える若者を対象に、その個人の状態に合わせた支援プログラムを実施し、社会的自立を目指す若者自立支援ルーム事業を実施します。		財政局長	70,340
		市長	70,340
		査定区分	B
		前年度予算額	56,597
		増減	13,743
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 青少年活動施設運営事業		予算額	6,762
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/4目 青少年費	予算書P. 109	要求 7,720
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成及び青少年関係団体活動の充実を図るため、団体活動拠点の管理・運営を行います。		財政局長	7,065
		市長	7,065
		査定区分	B
		前年度予算額	10,304
		増減	△ 3,542
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 青少年関係団体指導育成事業		予算額	21,092
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/4目 青少年費	予算書P. 109	要求 21,092
<事業の目的・内容> 青少年活動の指導者やリーダーの養成を図り、地域の青少年健全育成活動を活性化させるため、青少年の健全育成に関わる団体を支援します。		財政局長	21,092
		市長	21,092
		査定区分	A
		前年度予算額	23,171
		増減	△ 2,079
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（子育て企画課）		予算額	10,142
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費	予算書P. 115	要求 14,922
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行うとともに、児童福祉専門分科会及び児童虐待検証専門分科会を開催します。 また、(仮称)さいたま市子ども・子育て支援事業計画を策定します。		財政局長	10,142
		市長	10,142
		査定区分	C
		前年度予算額	10,928
		増減	△ 786
査定の考え方	事業手法、実施時期、箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 児童福祉執行管理事業（子育て支援課）		予算額	87,847
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	90,242
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般において使用する児童系業務システムの管理運用を行います。また、児童養護審査部会を開催します。		財政局長	87,847
		市長	87,847
		査定区分	B
		前年度予算額	54,747
		増減	33,100
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（幼児政策課）		予算額	394
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	394
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行います。		財政局長	394
		市長	394
		査定区分	A
		前年度予算額	224
		増減	170
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（保育課）		予算額	207,840
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	209,272
<事業の目的・内容> さいたま市全体の保育業務における効率的な運営を図り、適切な執行管理を行います。		財政局長	207,840
		市長	207,840
		査定区分	B
		前年度予算額	11,135
		増減	196,705
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童相談所運営事業		予算額	17,859
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	18,432
<事業の目的・内容> 児童相談所は、児童に関する様々な問題について、相談に応じ、児童が抱える問題あるいは真のニーズ、置かれた環境等を的確に捉え、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことによって、児童の福祉の向上を図るとともにその権利を保護します。		財政局長	17,859
		市長	17,859
		査定区分	B
		前年度予算額	16,984
		増減	875
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 児童相談等特別事業		予算額	27,877
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費	予算書P. 115	要求 28,569
<事業の目的・内容> 児童や家庭を取り巻く環境の変化により児童虐待を始め、少年非行、ひきこもり等、複雑、深刻化する児童問題に適切に対応するため、児童相談所等特別事業(カウンセリング強化事業、24時間・365日体制強化事業、ひきこもり等児童福祉対策事業等)を実施します。		財政局長	27,877
		市長	27,877
		査定区分	B
		前年度予算額	28,331
		増減	△ 454
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 里親支援機関事業		予算額	6,373
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費	予算書P. 115	要求 8,647
<事業の目的・内容> 里親制度は、保護者のない児童又は保護者に監護させることが不相当と認められる児童の養育を里親に委託する制度です。この制度の委託推進と、里親及び里親希望者に対する研修の実施、養育里親及びさいたま市里親会への補助を行います。		財政局長	6,373
		市長	6,373
		査定区分	C
		前年度予算額	6,261
		増減	112
査定の考え方	事業手法、実施時期、箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 子育て支援推進事業（子育て企画課）		予算額	9,223
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 11,573
<事業の目的・内容> 社会全体での子育て推進や子どもの社会参画意識の醸成のため、さいたまキッズなCity大会宣言啓発事業、子どもがつくるまち事業を実施します。 市内の子ども向けの遊び・学び事業を充実させるため、どこでもキッズミュージアム事業を実施します。		財政局長	9,223
		市長	9,223
		査定区分	C
		前年度予算額	20,814
		増減	△ 11,591
査定の考え方	事業手法、実施時期、箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 子育て支援推進事業（子育て支援課）		予算額	204,212
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 215,589
<事業の目的・内容> 親の子育ての負担感、不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するために、各種子育て支援事業を実施します。		財政局長	204,212
		市長	204,212
		査定区分	B
		前年度予算額	204,519
		増減	△ 307
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 助産施設入所委託事業		予算額	1,350
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 1,350
<事業の目的・内容> 保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由で入院助産を受けられない妊産婦を支援します。		財政局長	1,350
		市長	1,350
		査定区分	A
		前年度予算額	1,350
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 ひとり親家庭等福祉事業		予算額	90,672
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 92,288
<事業の目的・内容> ひとり親家庭等の生活基盤の一層の安定を図るため、母子及び寡婦福祉法等に基づき、各種支援を行います。		財政局長	90,672
		市長	90,672
		査定区分	B
		前年度予算額	126,640
		増減	△ 35,968
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 家庭児童相談事業		予算額	19,128
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 19,160
<事業の目的・内容> 一般家庭における児童の諸問題について、市民からの相談に応じ、指導等を行います。		財政局長	19,128
		市長	19,128
		査定区分	B
		前年度予算額	19,126
		増減	2
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童手当等給付事業		予算額	20,740,408
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 20,741,903
<事業の目的・内容> 次代の社会を担う児童の健やかな育ちを支援するため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給します。		財政局長	20,740,408
		市長	20,740,408
		査定区分	B
		前年度予算額	20,802,660
		増減	△ 62,252
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 児童扶養手当事務事業		予算額	3,379,543
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 3,483,114
<事業の目的・内容> 父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給します。		財政局長	3,379,543
		市長	3,379,543
		査定区分	B
		前年度予算額	3,351,410
		増減	28,133
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ファミリー・サポート・センター運営事業		予算額	32,362
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 32,362
<事業の目的・内容> 働く親たちが仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、会員相互の援助活動による地域の子育て支援の推進を図ります。		財政局長	32,362
		市長	32,362
		査定区分	A
		前年度予算額	36,597
		増減	△ 4,235
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童虐待防止対策事業		予算額	27,967
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 29,421
<事業の目的・内容> 児童虐待の発生子防から早期発見・早期対応、保護・支援、家族の再統合までの切れ目ない総合的な支援を実施するとともに、子どもの権利に関する普及啓発を行います。		財政局長	27,967
		市長	27,967
		査定区分	B
		前年度予算額	28,221
		増減	△ 254
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 放課後児童健全育成事業		予算額	1,949,768
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 2,041,637
<事業の目的・内容> 就労等により保護者が昼間家庭にいない児童に対して、公設・民設の放課後児童クラブにおいて指導員の下、遊びや生活の場を提供することで、放課後等における児童の健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。		財政局長	1,945,745
		市長	1,949,768
		査定区分	B
		前年度予算額	1,705,681
		増減	244,087
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、民設放課後児童クラブの委託料について、市長査定で増額しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 特別支援学校放課後児童対策事業		予算額	10,734
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 10,734
<事業の目的・内容> 県内の特別支援学校等に通う障害のある児童の放課後や夏休み等の居場所の確保及び集団生活による組織的な指導により、障害児の健全育成を図るため、特別支援学校放課後児童クラブに対し、人件費等の運営費を助成します。		財政局長	10,734
		市長	10,734
		査定区分	A
		前年度予算額	20,258
		増減	△ 9,524
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 放課後チャレンジスクール推進事業		予算額	84,531
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 90,141
<事業の目的・内容> 放課後等に小学校の教室や体育館等を活用し、地域の方々の参画を得て、遊び、スポーツ、文化活動、体験活動等を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。		財政局長	84,531
		市長	84,531
		査定区分	B
		前年度予算額	85,589
		増減	△ 1,058
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童福祉施設入所措置等事業		予算額	1,582,647
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 1,582,647
<事業の目的・内容> 児童養護施設等の入所措置若しくは一時保護委託した場合、又は、里親に委託措置した場合に、措置委託後の養育費につき、児童福祉法第45条の最低基準を維持するために要する入所児童処遇費、職員処遇費及び施設の維持管理費を支弁します。		財政局長	1,582,647
		市長	1,582,647
		査定区分	A
		前年度予算額	1,572,338
		増減	10,309
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童自立支援総合対策事業		予算額	31,448
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 31,448
<事業の目的・内容> 施設の特徴、特徴を生かした運営を実現させるとともに、職員の保有する資格(教員、心理等)を活用したきめ細やかな児童処遇を実施し、施設の専門性を高めるとともに処遇の高度化を図り、家庭環境や家族の状況変化により、多様化している児童の処遇や施設機能を高め、児童の自立を支援します。		財政局長	31,448
		市長	31,448
		査定区分	A
		前年度予算額	31,609
		増減	△ 161
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計繰出金		予算額	2,912
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 2,912
<事業の目的・内容> 母子寡婦福祉資金の貸付事業の実施に必要な財源を確保するため、母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計への繰出しを行います。		財政局長	2,912
		市長	2,912
		査定区分	A
		前年度予算額	3,719
		増減	△ 807
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 (仮称) さいたま市子ども総合センター整備事業		予算額	100,145
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 125,497
<事業の目的・内容> 子ども・家庭を取り巻く課題に総合的に取り組み、子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する、さいたま市らしさを生かした中核施設を整備します。		財政局長	100,145
		市長	100,145
		査定区分	C
		前年度予算額	89,839
		増減	10,306
査定の考え方	事業手法、実施時期、箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 母子生活支援施設管理運営事業		予算額	87,085
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 84,698
<事業の目的・内容> 配偶者のない女子とその監護すべき児童を入所させて保護する施設である母子生活支援施設の管理運営を行います。		財政局長	87,085
		市長	87,085
		査定区分	A
		前年度予算額	91,919
		増減	△ 4,834
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童養護施設等管理運営事業		予算額	207,099
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 208,944
<事業の目的・内容> 保護者がいない・養育能力がない等の家庭環境上の問題を抱える乳児を除いた18歳未満の児童を保護・養育し、家庭復帰、社会的自立を支援する児童養護施設の管理運営を行います。		財政局長	207,099
		市長	207,099
		査定区分	B
		前年度予算額	201,454
		増減	5,645
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 児童センター管理運営事業		予算額	559,108
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	575,653
<事業の目的・内容> 児童が健全な遊びを通して、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とした児童センターの管理運営を行います。		財政局長	559,108
		市長	559,108
		査定区分	B
		前年度予算額	641,863
		増減	△ 82,755
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童センター整備事業		予算額	306
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	306
<事業の目的・内容> 行政区に最低1館の設置を目標に、利用者の利便性や行政区の面積、児童数などにも配慮し、児童センターを整備します。		財政局長	306
		市長	306
		査定区分	A
		前年度予算額	297
		増減	9
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 放課後児童健全育成施設整備事業		予算額	30,985
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	60,069
<事業の目的・内容> 民設放課後児童クラブの新設、移転、分離を促進することにより、待機児童の解消及び保育環境の改善を図るとともに、既存放課後児童クラブの修繕等を行います。		財政局長	30,682
		市長	30,682
		査定区分	D
		前年度予算額	66,885
		増減	△ 35,900
査定の考え方	事業手法、実施時期、箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 一時保護所管理運営事業		予算額	47,720
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	49,029
<事業の目的・内容> 棄児・家出児童などで宿所が無い場合や虐待・放任などの理由により児童を家庭から一時的に引き離す必要があるときなど、緊急に保護を必要とする児童を一時的に保護し、児童の心のケア等を行います。		財政局長	47,720
		市長	47,720
		査定区分	B
		前年度予算額	51,231
		増減	△ 3,511
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 民間保育所等施設整備事業		予算額	1,785,240
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 1,922,422
<事業の目的・内容> 保育を必要とする全ての児童が利用できるよう認可保育所整備を促進し、保育所入所待機児童の解消を進めます。		財政局長	1,872,341
		市長	1,873,881
		査定区分	B
		前年度予算額	1,334,131
		増減	451,109
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 幼稚園就園奨励事業		予算額	2,459,308
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 3,222,783
<事業の目的・内容> 幼稚園児をもつ保護者に対して助成することにより、保護者の教育費負担を軽減し、幼児の幼稚園への就園を奨励します。		財政局長	2,459,308
		市長	2,459,308
		査定区分	C
		前年度予算額	2,321,454
		増減	137,854
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 私立幼稚園助成事業		予算額	418,705
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 456,235
<事業の目的・内容> 私立幼稚園の運営や実施する各種事業等に対して助成することにより、私立幼稚園の教育環境の維持・向上を図ります。		財政局長	418,705
		市長	418,705
		査定区分	B
		前年度予算額	315,652
		増減	103,053
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 幼児教育推進事業		予算額	306
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 2,535
<事業の目的・内容> 幼児の健やかな育成を図るため、「さいたま市幼児教育のあり方検討会議」からの提言を踏まえ、より良い幼児教育に資する各種事業を実施します。		財政局長	306
		市長	306
		査定区分	E
		前年度予算額	1,091
		増減	△ 785
査定の考え方	事業手法、実施時期、箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 保育所管理運営事業		予算額	3,003,181
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	3,185,983
<事業の目的・内容> 児童福祉法第24条に基づき、保育に欠ける児童の保育を実施するとともに、公立保育所の安心・安全な環境を維持し、適切な管理運営を行います。		財政局長	3,003,181
		市長	3,003,181
		査定区分	B
		前年度予算額	2,813,282
		増減	189,899
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 民間保育所等運営事業		予算額	9,634,660
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	9,744,920
<事業の目的・内容> 民間保育所等の安定した運営及び入所児童の処遇向上を図るため、保育の実施に係る経費及び多様な保育ニーズに対応した各種補助事業に係る経費の助成を行います。		財政局長	9,546,019
		市長	9,546,019
		査定区分	B
		前年度予算額	8,954,255
		増減	680,405
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 認可外保育施設運営事業		予算額	2,495,235
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	2,527,527
<事業の目的・内容> 待機児童解消を目的に、市が定める基準を満たす認可外保育施設として認定するナーサリールーム、家庭保育室及び地域型事業所内保育施設に対し、安定した施設運営を支援するため、保育の実施に係る経費等の助成を行います。		財政局長	2,495,235
		市長	2,495,235
		査定区分	B
		前年度予算額	2,276,174
		増減	219,061
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 のびのびプラザ大宮管理運営調整事業		予算額	64,695
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	74,695
<事業の目的・内容> 保育・子育て支援を主な目的とした複合施設「のびのびプラザ大宮」の管理業務を行います。		財政局長	64,695
		市長	64,695
		査定区分	B
		前年度予算額	91,547
		増減	△ 26,852
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 障害児総合療育施設維持管理事業		予算額	88,014
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	122,240
<事業の目的・内容> ひまわり学園の施設を適正に維持管理し、利用者に対して安全性と快適性を確保します。		財政局長	88,014
		市長	88,014
		査定区分	C
		前年度予算額	86,063
		増減	1,951
査定の考え方	事業手法、実施時期、箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 診療検査事業		予算額	67,771
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	67,771
<事業の目的・内容> ひまわり学園内に設置されている診療所の運営を行います。		財政局長	67,771
		市長	67,771
		査定区分	A
		前年度予算額	64,634
		増減	3,137
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 外来療育事業		予算額	5,367
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	5,367
<事業の目的・内容> 療育を計画的に実施するために、まず外来での療育を行い、必要に応じて通所につなげます。また、肢体不自由児、知的障害児及び難聴言語障害児のほか、情緒や行動の障害を抱えている子や幼稚園、保育園での不適応児など、当施設の機能を発揮し、幅広い対応を行います。		財政局長	5,367
		市長	5,367
		査定区分	A
		前年度予算額	5,422
		増減	△ 55
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童発達支援センター運営事業		予算額	44,434
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	44,434
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う主として肢体不自由児、知的障害児、難聴幼児の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行い、理学・作業・言語の各療法や心理指導を交えての訓練等を行います。また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を行います。		財政局長	44,434
		市長	44,434
		査定区分	A
		前年度予算額	43,404
		増減	1,030
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 発達障害児支援事業		予算額	19,095
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	21,858
<事業の目的・内容> 発達障害のある幼児及び児童が地域生活を円滑に送れるようにするため、発達障害児の診断・検査、発達支援等を実施し、有効的な支援体制、支援方法等を関係者に普及することを目的とします。		財政局長	19,095
		市長	19,095
		査定区分	B
		前年度予算額	14,102
		増減	4,993
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 療育センター維持管理事業		予算額	33,378
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	39,510
<事業の目的・内容> 療育センターさくら草の円滑かつ効果的な管理運営を図り、利用者に対する安全と快適性を確保するための施設維持管理を行います。		財政局長	33,378
		市長	33,378
		査定区分	B
		前年度予算額	33,012
		増減	366
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 療育センター診療所運営事業		予算額	31,517
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	31,517
<事業の目的・内容> 障害児の傷病等の症状改善、障害児や保護者の福祉の増進及び療育体制の充実を図ります。		財政局長	31,517
		市長	31,517
		査定区分	A
		前年度予算額	27,566
		増減	3,951
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 療育センター外来・地域療育事業		予算額	6,501
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	9,907
<事業の目的・内容> さいたま市南部における障害児療育の拠点施設として、障害児の早期療育や家族支援を行い、併せて職員の派遣や研修等による家族や保育園等への地域支援を行います。		財政局長	6,501
		市長	6,501
		査定区分	C
		前年度予算額	1,717
		増減	4,784
査定の考え方	事業手法、実施時期、箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 療育センター児童発達支援センター運営事業		予算額	165,631
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	165,767
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う児童の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行います。また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を実施します。		財政局長	165,631
		市長	165,631
		査定区分	B
		前年度予算額	165,815
		増減	△ 184
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 子育て世帯臨時特例給付金給付事業		予算額	1,697,313
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/5目 子育て世帯臨時特例給付金給付費 予算書P. 119	要求	1,697,313
<事業の目的・内容> 消費税率の引き上げに際し、子育て世帯への影響の緩和、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な措置として子育て世帯臨時特例給付金を給付します。 ≪給付対象児童≫ 平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む。以下同じ。)の支給対象児童から、当該児童分の児童手当受給者の平成25年中所得が特例給付区分である者、臨時福祉給付金の対象者や生活保護制度の被保護者等を除いた者		財政局長	1,697,313
		市長	1,697,313
		査定区分	A
		前年度予算額	0
		増減	皆増
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名		母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計		予算額	47,000
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	予算書P.	349	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 経済的に厳しい状況にある母子家庭及び寡婦家庭の経済的自立と生活意欲の助長を図るため、各種資金の貸付けを行います。				要求	47,000
				財政局長	47,000
				市長	47,000
				査定区分	A
				前年度予算額	44,000
				増減	3,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。